

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年2月10日

会社名 株式会社 佐賀共栄銀行

コード番号 —

(URL <https://www.kyogin.co.jp/>)

代表者（役職名）取締役頭取

（氏名）二宮 洋二

問合せ先責任者（役職名）総合企画部長

（氏名）山口 正展

TEL (0952) 26-2161

四半期報告書提出予定日 —

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

特定取引勘定設置の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

1. 2022年3月期第3四半期の業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	4,811	7.3	1,201	57.4	795	72.4
2021年3月期第3四半期	4,483	△0.7	763	8.0	461	△9.0

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2022年3月期第3四半期	36	41	—	—
2021年3月期第3四半期	21	09	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	278,329	15,424	5.5
2021年3月期	278,337	15,341	5.5

（参考）自己資本 2022年3月期第3四半期 15,424百万円 2021年3月期 15,341百万円

（注）「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	3 00	—	3 00	6 00
2022年3月期	—	3 00	—		
2022年3月期(予想)				3 00	6 00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,310	△9.7	300	△49.6	200	△33.5	9 15

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期第3Q	22,034,500株	2021年3月期	22,034,500株
2022年3月期第3Q	182,603株	2021年3月期	179,503株
2022年3月期第3Q	21,853,889株	2021年3月期第3Q	21,858,971株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

2021年3月期第3四半期会計期間より監査法人による四半期レビューを実施していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する定性的情報 2
- (2) 財政状態に関する定性的情報 2
- (3) 業績予想に関する定性的情報 2

2. 四半期財務諸表

- (1) 四半期貸借対照表 3
- (2) 四半期損益計算書 4
- (3) 継続企業の前提に関する注記 5
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 5
- (5) 会計方針の変更 5

3. 補足情報

2022年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

- (1) 2022年3月期 第3四半期の業績 6
- (2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 7
- (3) 時価のある有価証券の評価差額 7
- (4) 預金・貸出金の残高 8
- (5) 個人預金及び個人預かり資産残高 9

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息、有価証券利息配当金、国債等債券売却益の増加等により、前年同期比3億28百万円増加して48億11百万円となりました。

経常費用は、営業経費の減少、国債等債券償却の減少等により、前年同期比1億9百万円減少して36億10百万円となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経常利益は前年同期比4億38百万円増加して12億1百万円となりました。

また、四半期純利益は、前年同期比3億34百万円増加して7億95百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は前事業年度末比8百万円減少して2,783億29百万円、純資産は前事業年度末比83百万円増加して154億24百万円となりました。

預金残高につきましては、前事業年度末比31億1百万円増加して2,494億41百万円となりました。

貸出金残高につきましては、前事業年度末比25億23百万円増加して1,986億49百万円となりました。

有価証券残高につきましては、前事業年度末比2億64百万円減少して599億48百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

2021年5月12日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 【四半期財務諸表】
 (1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)	増減
資産の部			
現金預け金	21,259	19,114	△ 2,145
有価証券	60,212	59,948	△ 264
貸出金	196,126	198,649	2,523
その他資産	497	705	208
有形固定資産	2,426	2,292	△ 134
無形固定資産	368	296	△ 72
支払承諾見返	648	703	55
貸倒引当金	△ 3,203	△ 3,380	△ 177
資産の部合計	278,337	278,329	△ 8
負債の部			
預金	246,340	249,441	3,101
借入金	13,200	11,200	△ 2,000
その他負債	1,824	951	△ 873
賞与引当金	89	-	△ 89
役員退職慰労引当金	83	98	15
睡眠預金払戻損失引当金	106	83	△ 23
繰延税金負債	484	224	△ 260
再評価に係る繰延税金負債	218	200	△ 18
支払承諾	648	703	55
負債の部合計	262,995	262,904	△ 91
純資産の部			
資本金	2,679	2,679	-
資本剰余金	1,259	1,259	-
利益剰余金	8,620	9,326	706
自己株式	△ 74	△ 75	△ 1
株主資本合計	12,484	13,189	705
その他有価証券評価差額金	2,401	1,821	△ 580
土地再評価差額金	455	413	△ 42
評価・換算差額等合計	2,856	2,235	△ 621
純資産の部合計	15,341	15,424	83
負債及び純資産の部合計	278,337	278,329	△ 8

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年 4月 1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年 4月 1日 至 2021年12月31日)	増減
経常収益	4,483	4,811	328
資金運用収益	3,680	3,948	268
(うち貸出金利息)	2,999	3,117	118
(うち有価証券利息配当金)	672	818	146
役務取引等収益	486	500	14
その他業務収益	39	217	178
その他経常収益	277	145	△ 132
経常費用	3,719	3,610	△ 109
資金調達費用	69	48	△ 21
(うち預金利息)	69	48	△ 21
役務取引等費用	543	560	17
その他業務費用	209	59	△ 150
営業経費	2,638	2,617	△ 21
その他経常費用	259	325	66
経常利益	763	1,201	438
特別利益	0	-	△ 0
固定資産処分益	0	-	△ 0
特別損失	90	70	△ 20
固定資産処分損	4	0	△ 4
減損損失	85	70	△ 15
税引前四半期純利益	673	1,130	457
法人税、住民税及び事業税	257	365	108
法人税等調整額	△ 45	△ 31	14
法人税等合計	212	334	122
四半期純利益	461	795	334

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 会計方針の変更

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が当第3四半期財務諸表に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が当第3四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 補足情報

2022年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

(1)2022年3月期 第3四半期の業績

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	2021年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	前年同期比 (A-B)
経常収益	4,811	4,483	328
業務粗利益	3,998	3,384	614
資金利益	3,900	3,611	289
役務取引等利益	△ 59	△ 56	△ 3
その他業務利益	157	△ 170	327
経費(除く臨時処理分)	2,598	2,620	△ 22
人件費	1,541	1,509	32
物件費	915	953	△ 38
税金	141	156	△ 15
実質業務純益	1,399	763	636
うち国債等債券損益	157	△ 170	327
一般貸倒引当金繰入①	103	△ 37	140
業務純益	1,296	800	496
コア業務純益	1,241	934	307
除く投信解約損益	1,047	824	223
臨時損益	△ 95	△ 37	△ 58
うち不良債権処理額②	164	201	△ 37
個別貸倒引当金繰入額	122	200	△ 78
貸出債権売却損	41	0	41
うち貸倒引当金戻入益③	-	-	-
うち株式関係損益	48	199	△ 151
経常利益	1,201	763	438
特別損益	△ 70	△ 90	20
うち固定資産処分損益	△ 0	△ 4	4
うち減損損失	70	85	△ 15
税引前四半期純利益	1,130	673	457
法人税、住民税及び事業税	365	257	108
法人税等調整額	△ 31	△ 45	14
四半期純利益	795	461	334
総与信費用(①+②-③)	267	164	103

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

	(単位：百万円)		(参考)	(単位：百万円)
	2021年12月末	2020年12月末		2021年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	645	609		633
危険債権	4,768	4,371		4,474
要管理債権	1,655	514		1,365
合計 (A)	7,070	5,495		6,473
正常債権	192,532	192,866		191,979
総計 (B)	199,602	198,361		198,453
不良債権比率(A)/(B)	3.54%	2.77%		3.26%

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の開示区分により分類し、以下の方法により算出しております。

1. 上記の2021年12月末の開示区分の金額は、同12月末時点での当行の定める信用格付基準並びに自己査定基準に基づく各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（「実質破綻先」及び「破綻先」の債権）

危険債権（「破綻懸念先」の債権）

要管理債権（「要注意先」のうち、元本または利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金）

(3) 時価のある有価証券の評価差額

	(単位：百万円)				(参考)				(単位：百万円)			
	2021年12月末		2020年12月末		2021年9月末							
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損				
		うち益	うち損			うち益	うち損					
其他有価証券	59,787	2,652	2,920	267	59,336	2,366	2,736	369	60,044	2,744	3,011	266
株式	4,847	908	1,091	183	5,106	1,076	1,279	202	4,895	980	1,114	134
債券	36,439	432	448	15	37,172	517	560	43	36,184	503	524	20
その他	18,500	1,311	1,380	69	17,057	772	896	124	18,964	1,260	1,372	111

(注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券はありません。

(4) 預金・貸出金の残高

① 預金(末残)

(単位：百万円)

(参考) (単位：百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年9月末
預金	249,441	252,492	248,391

〈参考〉個人、法人別預金内訳

(単位：百万円)

	2021年12月末			2020年12月末	2021年9月末
		2020年12月末比	2021年9月末比		
個人	172,944	△618	948	173,562	171,996
流動性預金	91,884	5,226	2,470	86,658	89,414
定期性預金	81,059	△5,845	△1,523	86,904	82,582
法人	61,255	△994	130	62,249	61,125
流動性預金	42,745	332	390	42,413	42,355
定期性預金	18,510	△1,325	△260	19,835	18,770
公金	15,241	△1,439	△28	16,680	15,269
流動性預金	642	△1,508	1	2,150	641
定期性預金	14,599	70	△28	14,529	14,627
合計	249,441	△3,051	1,050	252,492	248,391
流動性預金	135,272	4,049	2,861	131,223	132,411
定期性預金	114,169	△7,100	△1,811	121,269	115,980

「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金

② 貸出金(末残)

(単位：百万円)

	2021年12月末			2020年12月末	2021年9月末
		2020年12月末比	2021年9月末比		
貸出金	198,649	1,140	1,027	197,509	197,622
うち消費者ローン	43,045	583	182	42,462	42,863
うち住宅ローン	26,797	△766	△198	27,563	26,995
うちその他ローン	16,247	1,348	379	14,899	15,868

(5) 個人預金及び個人預かり資産残高

(単位：百万円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年9月末
	2020年12月末比	2021年9月末比		
個人預金	172,944	△618	948	173,562
個人預かり資産	23,340	1	395	23,339
個人預金+個人預かり資産	196,284	△618	1,342	196,902

※個人預かり資産は、投資信託、生命保険（個人年金保険）、終身保険（一時払・平準払）、国債の残高を計上しております。なお、2021年3月期より、投資信託の残高を時価額での表示に変更しております。

〈参考〉預り資産残高

(単位：百万円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年9月末
	2020年12月末比	2021年9月末比		
国債	128	△44	△32	172
うち個人	107	△44	△32	151
投資信託	5,724	226	233	5,498
うち個人	5,522	295	237	5,227
個人年金保険等	17,710	△250	191	17,960
合計	23,564	△67	393	23,631
うち個人	23,340	1	395	23,339

(注) 2021年3月期より、投資信託の残高を時価額での表示に変更しております。

以 上